

低栄養の新たな診断基準！～GLIM criteria～

2018年9月、欧州臨床栄養代謝学会（ESPEN）と米国静脈経腸栄養学会（A.S.P.E.N.）の学会誌に、世界規模での低栄養の診断基準として「GLIM criteria」が掲載されました。

この基準は世界各国の静脈経腸栄養関連学会である ESPEN、A.S.P.E.N.、PENSA、FELANPE、そして我が国の JSPEN の代表者が一堂に会し作られた、初めての世界規模での基準だそうです！
当院の低栄養の評価でも活用していきたいですね(^o^)



《GLIM Criteria の低栄養診断の概要》

① リスクスクリーニング

栄養リスクの有無を確認します。SGA や MUST など、各国で従来使用されているツールの使用が推奨されています。

当院では栄養管理計画書作成時、**MNA-SF** を使用しています。



② アセスメント

現症

意図しない 体重減少

- $\geq 5\%$: 過去6か月以内
- or
- $\leq 10\%$: 過去6か月以上

BMI

- [アジア]
- $< 18.5 \text{ kg/m}^2$: 70歳未満
 - $< 20 \text{ kg/m}^2$: 70歳未満

筋肉量減少

- 筋肉量減少：
- ・身体組成測定 (DXA, BIA, CT, MRI)
 - ・上記が使用できない場合、上腕周囲長、下腿周囲長を用いる。

上記3項目の1つ以上に該当

病因

食事摂取量減少/ 消化吸収能低下

- (どれか1つ以上)
- 必要量に対する摂取量 $\leq 50\%$: 1週間以上
 - 摂取量の低下が2週間以上持続
 - 消化吸収障害：慢性的な消化器症状

疾患による負荷/ 炎症の関与

- 急性疾患や外傷による炎症
- or
- 慢性疾患による炎症

上記2項目の1つ以上に該当

and

ステージ1（中等度低栄養）

- ① 体重減少：5～10% (6か月以内)
10～20% (6か月以上)
- ② 低BMI：<20 (70歳未満)
<22 (70歳以上)
- ③ 筋肉量：軽度-中等度の減少

ステージ2（高度低栄養）

- ① 体重減少：>10% (6か月以内)
>20% (6か月以上)
- ② 低BMI：<18.5 (70歳未満)
<20 (70歳以上)
- ③ 筋肉量：重大な減少

低栄養